

# みんなでタウンミーティング

## ～外国人材受け入れ拡大施策を考える～

12月7日、外国人材受け入れ拡大を主な目的とする入管難民法改正案が、十分な審議の行われることのないまま、与党の賛成多数により可決しました。特に日本語教育を含む多文化共生政策に関しては、具体的な検討や提案がなされていません。にもかかわらず、同法案は、2019年4月から施行されます（2018年～現在）。

今回の入管難民法改正により、日本の移民政策は、抑制から推進へと大きく舵を切ることになります。それにともない、日本社会の様相も大きく変わることが予想されます。つまり、より多くの人々が言語／文化的背景の異なる「わかりやすい他者」とともに、働いたり、生活したりするようになるということです。

このような日本社会の在り方そのものを大きく変える歴史的な転換点に接し、言語文化教育研究学会は、ことばと文化の教育を研究する会として、自らが志向する社会像や社会づくりにおけることばと文化の教育の位置づけを提示すべきではないかと私たちは考えました。

「私たちはどのような社会を志向するか」「志向する社会を形成するにあたり、ことばと文化の教育をどのように位置づけるか」といった問いは、一部の人々により閉じられた場で議論されるべきではありません。より多くの人々により開かれた場で議論されるべき問いです。そこで、今回の外国人材受け入れ拡大に関し、話し合える対話の場として、「みんなでタウンミーティング」を企画しました。「タウンミーティング」は、会員各自に身近な人たちと開催してもらいます。そして、話し合われた内容をまとめ、「私たちのビジョン&アクション」（どのような社会を志向し、どのように行動するかの表明）として報告してもらいます。最終的に、各「タウンミーティング」から寄せられた「私たちのビジョン&アクション」を学会Webサイトで公開することにより、本学会が志向する社会像や社会づくりにおけることばと文化の教育の位置づけに関する論点を提示することをめざします。

企画者：古屋憲章、佐野香織、瀬尾匡輝、  
瀬尾悠希子、米本和弘

### 外国人材受け入れ拡大施策を学ぶ会

#### 【申し込み不要】

タウンミーティングに先立ち、外国人材受け入れ拡大について知り、議論する場を創出するため、「学ぶ会」を実施します。学ぶ会では、企画者や参加者が持つ情報を互いに共有し、現状への理解を深めます。

日時： 2019年1月12日（土）  
13:00～15:00

場所： 東京医科歯科大学湯島キャンパス  
M&Dタワー8階日本語教室

会場へのアクセス方法 <https://goo.gl/zzZgqc>

「タウンミーティング」実施にあたり、学ぶ会への参加は必須ではありません。

### タウンミーティング参加の流れ

1. 同僚やクラスメート、研究仲間など、一緒に外国人材受け入れ拡大について話し合いたい参加者を募る。

2. 言語文化教育研究学会企画委員会（[project@alce.jp](mailto:project@alce.jp)）に、以下の内容をメール本文に記入し、「タウンミーティング」を行うことを表明するメールを送る。

Subject：みんなでタウンミーティング

1.「タウンミーティング」に参加するメンバー名

2.会員/非会員の別

3.「タウンミーティング」を実施する日

4.「タウンミーティング」名（任意）

例 タウンミーティング@〇〇日本語学校ランチ仲間教師、  
〇〇家のタウンミーティング☆

3. 「タウンミーティング」を実施する。参加者と熱く外国人材受け入れ拡大について話し合う。そのうえで、話し合われた内容を外国人材受け入れ拡大に対する「私達のビジョン&アクション」（どのような社会を志向し、どのように行動するかの表明）としてまとめる。

4. 以下の方法のいずれかで「私たちのビジョン&アクション」を報告する。

1. 企画委員会（[project@alce.jp](mailto:project@alce.jp)）に報告書を3月3日（日）までにメールで送付する。

2. 2019年2月24日（日）に行われる報告会に参加し、口頭で「私たちのビジョン&アクション」を報告する。

#### 「私たちのビジョン&アクション」報告会

日時： 2019年2月24日（日）

13:00～15:00

場所： 東京医科歯科大学湯島キャンパス  
M&Dタワー8階日本語教室

各タウンミーティングから出てきた  
「私たちのビジョン&アクション」を  
言語文化教育研究学会Webサイトで公開